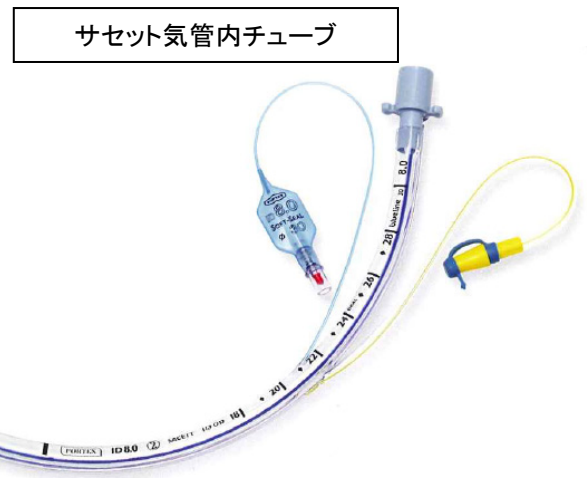
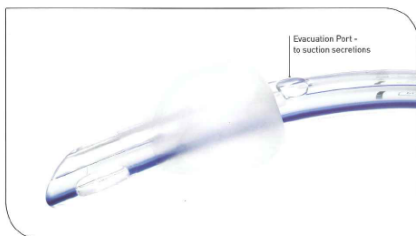


VAP(人工呼吸器関連肺炎)対策製品 販売開始

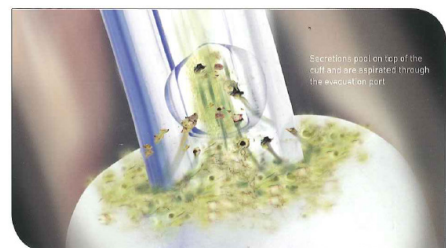
スミスメディカル・ジャパン株式会社

スミスメディカル・ジャパン株式会社(代表取締役社長:折原祐治)では、2009年9月、VAP(Ventilator-associated Pneumonia: 人工呼吸器関連肺炎)対策用の気管内チューブの販売を開始いたします。

集中治療室で人工呼吸管理を受けている患者様は、気管チューブを気道に挿入され人工呼吸器につながっています。気管チューブのカフ上部には分泌物が貯留しやすく、その分泌物に含まれる細菌により肺炎を発症することがあります。サセット気管内チューブには、カフ上部に貯留した分泌物を吸引して除去するための吸引ラインがあり、カフの直上に吸引口が開いています。



カフ上部貯留物の下部気道への流入は、いくつかあるVAP発生のリスク要因の中で最も重要な原因と考えられています。カフ上部の分泌物を可能な限り除去することにより、VAPのリスクを低減させることができます。サセット気管内チューブは、気管切開チューブ(サクシジョンエイド)で培った経験と医療従事者からの声を生かして、効率の良いカフ上部吸引を追及した新しい気管内チューブです。



■ お問い合わせ先

スミスメディカル・ジャパン株式会社

担当: マーケティング 浦山

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-38-3

TEL: 03-5684-0612 URL: www.smiths-medical.jp